

市民が主役のまちづくりを 布日ゆきお市的首行便

2015年12月20日 NO.43(安茂里版)

[編集・発行

長野市議会議員・布目裕喜雄 布目ゆきお後援会事務所 長野市安茂里小市 2-5-1 23 217-8909

皆さんのご支援を糧に 4 期目の活動をスタート

住み続けたい安茂里をめざし 地元の代表として、引き続き頑張ります。





暖冬の師走です。9月の市議選では、地元安茂里の皆さんの力強い大きなご支援のおかげで、4期目の当選を果たすことができました。39議席を41人で争う少数激戦のもと、4,935票のご支持を賜り、2位で当選させていただきました。本当にありがとうございました。

皆さんのご期待に応える責任の重さに身が引き締まる想いです。

改めて皆さんのご期待と自らの責任を心に刻み、4期目に臨んでいるところです。選挙戦の中で皆さんに約束してきたこと、安心・安全を最優先させ、幸せ実感できるあったかい市政、住み続けたい安茂里の実現に向け、行動力を発揮し全力を尽くしてまいる所存です。

これからも温かい叱咤激励を心からお願い申し上げます。

市議会議員布目裕喜雄

新会派「改革ながの市民ネット」幹事長に

改選前まで私は、社民党公認議員2人で、 広がりを展望しつつ「市民ネット」として活動 してきましたが、新たな議会構成の下で、より 発信力・発言力を強めていくため、旧「改革な がの」と統一会派を結成しました。

会派名は「改革ながの市民ネット」(略=改革ネット)。新人議員1人を加えた7人で、第二会派となります。

生まれも育ちも違う会派の統一ですが、市 民の皆さんの民意と願いをしっかり共有し、ス ケールメリットを活かしていきたいと思います。



新しい会派では幹事長を務めることになりました。まとめ役として力を発揮していきたいと思います。気軽にご提案、ご意見をお寄せください。

長野市の将来を見つめ、市民の幸せを願って行動します。

安茂里を原点に、長野市民の幸せを求めて 4期目の活動をスタート

10月7日~13日、新しい議員による臨時市議会が開かれ、4期目の議会活動がスタートしました。

■常任委員会は「総務委員会」「議会運営委員会」に所属

「総務委員会」は総務部・企画政策部・財政部・地域振興部・消防局などを所管する委員会で、長野市政の基本骨格にあたる政策・施策を担当します。

また、「議会運営委員会」は、議会運営をつかさどる委員会で、この場でより市民に身近な市

議会、議会改革•活性化も議論することにもなります。

低投票率を更新した選挙を振り返り、議会報告会の充実をはじめ、市民に開かれた身近で信頼される議会に向け、議会改革をさらに形にしていきたいと思います。

■特別委員会は「公共施設のあり方調査研究特別委員会」に

特別委員会は、「公共施設のあり方調査研究」と「農林業振興対策」の二つが継続し、新たに「総合計画等調査検討」「まちづくり対策」が設置されることになりました。

「公共施設のあり方調査研究」は、今後20年間で20%の施設を削減する公共施設マネジメント指針の具体化をチェックし、市民の施設利用

者目線で提言していくことが課題です。

公共施設の見直しは市民生活に直結する問題です。皐月保育園の移転改築に伴う北部市民プールの廃止問題をはじめ、施設削減ありきの行政の姿勢を質し、市民とともにつくる公共施設の再配置計画となるよう、役割を担いたいと思います。

■新年度予算編成で、重点施策の提案要望書を提出

11月9日、加藤久雄長野市長に対し、改革ながの市民ネットの新年度予算編成における要望書を提出しました。

保健福祉部やこども未来部、消防局、教育委員会など15部局に対し、194項目(重点施策39)

をまとめたもの。

市長は「適切な提言をいただいた。要望事項を踏まえつつ市民生活に直結する諸課題に前向きに対応していきたい」と述べました。加藤市長にとってハードルの高い施策展開も盛り込んでいますから、「適切な提言」とおっしゃるのであれば、即実行に移してもらいたいものです。

新年度予算編成にあたり財政部は、各部局に対し「一律5%のマイナスシーリング」(事業費の概算要求の上限額)を提示しています。「5%カット」の方針が、硬直的に独り歩きし、施策の必要度・優先度が後回しになっていないか、市民生活を直視しメリハリの利いた予算編成が必要であると強く要請しました。



アモーレフェスタ・イルミネーション。 安茂里地区の絆を深める"希望の 灯り"となることを願います。 国道19号歩道整備。12月9日、住自協で信州新町地区の期成同盟会役員を招き研修会。経験活かしたい。

編集後記 ◆12月市議会定例会が開かれ、人口減少対策や公共施設の見直し、中心市街地や中山間地域の活性化、医療・介護の充実などを巡り議論。詳細は次号で◆待ち遠しい芸術館に「見切れ席」で波紋、トラブル続きに◆1月からは新庁舎、新たな決意で臨みたし◆暖冬とはいえご自愛を。良いお年を(布)